

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】令和 2 年 8 月 13 日 (2020.8.13)

【公表番号】特表 2019-520849 (P2019-520849A)

【公表日】令和 1 年 7 月 25 日 (2019.7.25)

【年通号数】公開・登録公報 2019-030

【出願番号】特願 2019-503347 (P2019-503347)

【国際特許分類】

C 1 2 N 1/20 (2006.01)

C 1 2 P 7/18 (2006.01)

C 1 2 P 7/26 (2006.01)

C 1 2 P 7/56 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 1/20 A

C 1 2 P 7/18

C 1 2 P 7/26

C 1 2 P 7/56

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 7 月 2 日 (2020.7.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

受託番号 C E C T 9 1 3 9 下で Spanish Type Culture Collection に寄託された株である、ラクトコッカス・ラクティス。

【請求項 2】

2, 3 - ブタンジオールを産生する方法であって、請求項 1 に記載の細菌株による炭水化物リッチ培地の好気性発酵を含む方法。

【請求項 3】

以下のステップ：

(a) 請求項 1 に記載の株を予備培養するステップと、

(b) ステップ (a) で得られた予備培養物を炭水化物リッチ培地に接種するステップと、

(c) 20 ~ 40 、pH 5.5 ~ 6.0 及び 5 ~ 100 % の溶解酸素濃度において、ステップ (b) で接種された前記培地中に存在する炭水化物を発酵させるステップと、

(d) ステップ (c) から得られた発酵培養液から細胞を分離するステップとを含む、請求項 2 に記載の 2, 3 - ブタンジオールを産生する方法。

【請求項 4】

ステップ (d) から得られた前記無細胞発酵培養液中に存在する前記 2, 3 - ブタンジオールを精製するステップをさらに含む、請求項 3 に記載の 2, 3 - ブタンジオールを産生する方法。

【請求項 5】

アセトインを産生する方法であって、請求項 1 に記載の細菌株による炭水化物リッチ培地の好気性発酵を含む方法。

【請求項 6】

以下のステップ：

- (a) 請求項 1 に記載の株を予備培養するステップと、
 - (b) ステップ (a) で得られた予備培養物を炭水化物リッチ培地に接種するステップと、
 - (c) 20 ~ 40 、 pH 6 . 5 ~ 7 . 5 及び 30 ~ 100 % の溶解酸素濃度において、ステップ (b) で接種された前記培地中に存在する炭水化物を発酵させるステップと、
 - (d) ステップ (c) から得られた発酵培養液から細胞を分離するステップと
- を含む、請求項 5 に記載のアセトインを産生する方法。

【請求項 7】

ステップ (d) から得られた前記無細胞発酵培養液中に存在する前記アセトインを精製するステップをさらに含む、請求項 6 に記載のアセトインを産生する方法。

【請求項 8】

乳酸を産生する方法であって、請求項 1 に記載の細菌株による炭水化物リッチ培地の嫌気性発酵を含む方法。